

第 53 回 経営協議会議事録

日 時 平成 25 年 3 月 15 日(金) 10:00～11:55
場 所 本部棟大会議室
出席者 長澤学長，金山理事・副学長，小田理事・副学長，三竹副学長・事務局長，
前田副学長，大社委員，鈴木委員，渡辺委員
欠席者 棚橋理事，斎藤委員，増山委員，米沢委員
陪席者 横堀監事，橋本監事

議 題

1) 平成 25 年度予算編成方針について

議長から発議のあと，三竹副学長・事務局長から，資料 1 に基づき，平成 25 年度予算編成方針について，関連する運営費交付金の予算内示(報告事項 1・資料 7)と一括して説明があった。

審議の結果，原案どおり承認された。

2) 平成 25 年度予算実施計画(予算配分)について

議長から発議のあと，三竹副学長・事務局長及び財務課長から，資料 2 に基づき，平成 25 年度予算実施計画(予算配分)について説明があった。

審議の結果，原案どおり承認された。

3) 平成 25 年度機能強化に向けた取り組みについて

4) 中期計画の変更(案)及び平成 25 年度の年度計画について

議長から発議のあと，企画調整役から，平成 25 年度の主な機能強化に関する取り組みについて，資料 3 に基づき説明があり，それを踏まえた第 2 期中期計画の変更案及び平成 25 年度の年度計画について，資料 4 に基づき説明があった。

審議において，委員から以下のような意見があった。

- ・資料 3-1 の 3 ページ目について，「学際」，「国際」，「実学」で分けている各事項について，横断的にどのように関わっているか説明があるとよりわかりやすい。
- ・グローバル人材を育てるに当たっては，学生にコミュニケーションツールとして英語でディベートできる語学力を身に付けさせることが重要である。
- ・ヒトと動物(ウマ)の絆による社会貢献について，場の提供なのか，ソフト面の協力なのかが分かりにくい。この大学の歴史的背景やこれまでの実績，十勝の地域性など

からウマを前面に出す取り組みは非常にいいと思うが、ウマの特性を発揮して、学校教育とどう関わっていくのかももう少し説明があるといい。

- ・「実学」は単に産学連携を指したのではなく、地域コミュニティとの連携も視野にいたれたものであることをもう少しわかるようにした方がよい。

審議の結果、原案どおり承認された。

5) 平成 26 年度概算要求事項検討方針について

議長から発議のあと、三竹副学長・事務局長から、資料 5 に基づき、平成 26 年度概算要求事項について説明があり、今後、この方針に学内の要望事項を照らして要求事項を決定し、文部科学省への事前協議等を経て、関係資料を取りまとめていく旨説明があった。

審議の結果、原案どおり承認された。

6) 就業規則の改正等について

議長から発議のあと、総務課長から、資料 6 に基づき、就業規則の改正等について説明があった。

審議の結果、原案どおり承認された。

報告事項

1) 平成 25 年度運営費交付金の予算内示について

三竹副学長・事務局長から、議題 1 において一括して報告があった。

2) 教員の選考について

金山理事から、資料 8 に基づき、2 月 13 日開催の第 136 回教育研究評議会で承認された教授採用 1 件及び助教採用 2 件の教員選考について報告があった。

3) 教員の再任について

金山理事から、資料 9 に基づき、3 月 14 日開催の第 138 回教育研究評議会で承認された助教 1 件の教員再任について報告があった。

議長から、第 54 回経営協議会は、4 月 18 日(木)10 時から開催する予定である旨発言があった。

以 上